

# 2018年総合生活改善 第1回中央生活闘争委員会

## <確認事項>

2018年2月7日  
自動車総連

☆我々自動車総連は、1月11日（木）の第85回中央委員会において、『進めよう！確かな一歩 みんなが目指す明日に向けて』のスローガンとともに、「働く者の将来不安の払拭と日本経済の自律的成長」に向けた道筋を確かなものとすべく、総合生活改善における真の意味での構造転換を引き続き推し進め、働き方を含めた自動車総連全体の底上げ・格差是正の前進に向け取り組むことを全会一致で確認した。

本日、第1回中央生活闘争委員会以降、2018年総合生活改善の取り組み意義と要求趣旨の実現に向け、次の通り、自動車総連一体となった取り組みを具体的に推し進める。

### 1. 要求提出

全ての単組は、2月末日までに要求書を提出する。

- ・拡大戦術会議登録組合（12組合）は、2月14日（水）を統一要求提出日とする。
- ・車体・部品部門においては、2月21日（水）までに要求提出を完了する。

### 2. 統一交渉の推進

2018年総合生活改善の方針として決定した次の日程で進める。

<統一交渉日：第1回 2月21日（水）、第2回 2月28日（水）、第3回 3月7日（水）>

### 3. 回答引き出し

回答指定日の重みを踏まえ、計画的な交渉日程の配置を通じ、3月末決着を目指し、遅くとも4月末までには全ての単組で決着を図る。

- ① 自動車総連全体のヤマ場を3月14日（水）から3月23日（金）までとし、この間で、各労連・単組は、集中的な回答引き出しに最大限努力する。
- ② 拡大戦術会議登録組合の集中回答日は3月14日（水）とし、午前中に要求項目の同時回答を引き出す。
- ③ 販売部門については、3月末解決を目指し取り組むとし、3月末解決が難しい単組においては、昨年よりも一日でも早い解決を目指すとの強い決意のもと、遅くとも4月末までの全単組解決に強力に取り組む。

### 4. 闘争機関の設置

中央生活闘争委員会、戦術会議、拡大戦術会議等の闘争機関を設置し、闘争戦術を適宜策定・展開するとともに、各業種別部会を機動的に開催し情報交換を行うことで、共闘効果を高めていく。

また、内外の情報の迅速かつ効果的な収集・分析・伝達を行うため、自動車総連本部事務局内に情報センターを2月14日（水）より設置する。

### 5. 連合・金属労協との連携

連合台・金属労協台の共闘効果を高めると同時に、取り組みの成果を広く波及させるべく、連合共闘連絡会議や金属労協共闘での連携・情報交換を図るとともに、各種闘争機関に積極的に参画する。

### 6. 自動車総連一体となった取り組みの推進

企業規模、業種、正規・非正規にかかわらず、産業を支える全ての仲間の処遇改善に向けて、自動車総連、各労連・単組がそれぞれの役割を果たし、自動車総連一体となった

取り組みを強力に推進していくことで、全体の底上げ・格差是正の前進を果たす。

### 7. 第2回中央生活闘争委員会を2月26日（月）に開催する。

以上